

「子ども憲章」素案

北九州市こどもまんなか 「にこにこスイッチ！」

自分がこどもだった頃、大人ってどんなふうに見えていただろう。

いろいろなことを教えてくれる大人がいた。

いつも声をかけてくれる大人や、ときには、叱ってくれる大人もいた。

今、自分が大人になって、こどもたちにできることはなんだろう。

大きなことはできないけれど、やさしく見守ることならできるかも。

自分がこどもだった頃、近くにいてくれた、やさしい笑顔の大人のように。

まずはこどもの周りに、あたたかい笑顔があふれていることが、
だれもが始められるスタートライン。

このアクションが、みんなに広がって、
こどもが地域の「まんなか」になるように。

こどもの周りに、笑顔が絶えない北九州市になるように。

まずは、小さなスイッチをいれるところから始めてみませんか？

<アクション>

- 1 こどもがいたら、みんなで「にこにこスイッチ」オン！
- 2 こどもとは、大人がひざをかがめて「同じ目線」で
- 3 こどもを諭（さと）すときには「愛情いちばん」
- 4 子育ては時に大変なことも。やさしく伝える「大丈夫」
- 5 こどもの周りには、いつもたくさんの「ありがとう」